

『放課後等デイサービス自己点検及び評価シート』

作成日： 令和5年5月24日

事業所名： ここなくらぶ中百舌鳥

		現在の取組内容・今後の改善目標（内容）
1 環境・体制整備	①支援内容にあった指導訓練室・相談スペース等の確保	支援に関するスペースは確保できているが、指導訓練、相談スペースの明確な区切りはない。 仕切りなどを使ってスペースを確保している。
	②職員の専門性・配置数 あい・さかいサポートリーダーの配置の有無	専門性は発展途上。 運営上問題なし。 あい・さかいサポートリーダーの配置は無し。
	③送迎体制・添乗員の確保	常に添乗員を付けるのは難しい状況
	④合理的配慮の視点に基づく環境整備	視覚支援など少しずつ取り組んでいるがまだまだ改善が必要。
	⑤職員の健康診断の実施	毎年1回実施している
2 業務改善	①アンケート等による利用児・保護者のニーズの把握とフィードバック	年に1回のアンケートを行っている
	②職員の支援技術の向上・虐待防止等の研修 (障害児通所支援事業者育成事業利用の有無)	Zoomなどを遣って必要な研修は行っている。 任意の研修については参加者が偏ることがある。 独自の研修があっても良いと思う。 育成事業は利用している。 月1のテストで確認している。
	③虐待防止等のための責任者を設置	設置している。
	④利用児、保護者からの苦情や意見への対応及び事業運営への反映	その都度、適宜対応している。 事業所運営へ反映できるよう、法人全体の主任会議で共有している。
3 適切な支援の提供	①児童発達支援管理責任者による放課後等デイサービス計画の作成（アセスメント・利用児及び保護者の意向確認・計画案の作成・会議開催・計画の保護者への説明及び交付）	支援計画の作成、保護者との懇談、スタッフへの共有を細かく行っている。 もっと会議が開催できるとなお良し。

	②モニタリングの実施、計画の見直し	毎月モニタリングを作成、配布。 半年ごとに計画の見直しを行っている。
	③個別の課題に対応した活動内容・プログラム	工作などの同じ活動内容の中で個別にあった必要な支援を行っている。
	④ミーティング等の実施	毎日の朝礼、終礼、月1の事業所内会議。 普段から話し合いはよくしているが、もっと時間が欲しいと感じることもある。
	⑤支援内容の記録	毎日日報に記載している。
4 関係機関との連携	①サービス担当者会議への参加（障害児相談支援事業所との連携）	開催された担当者会議には参加している。 相談支援事業所との連携も取れているが、全く関わりのない事業所もある。
	②学校との連携	支援学校は送迎時に連絡を取り合っている。 バス送迎の学校あまりできていない。 地域の学校は親御さんを経由して確認している。
	③他の放課後等デイサービス事業所、障害福祉サービス事業所等との連携	共通して支援を行い、必要であれば連絡を取り合う。 もう少し機会があっても良いかもしれない。
	④（特に医療的ケアを必要とする利用児について）主治医や協力医療機関等との連携・連絡体制	対象者なし。
	⑤学校を卒業する際の就労移行支援（引継ぎ等）、就学前施設との連携（情報共有・引継ぎ等）	出来ている。 令和4年度の卒業生に関しては引き継ぎ会議が行われた。
	⑥「あい・ふあいる」の活用	あい・ふあいるを活用している保護者がいないため、活用できていない。

5 保護者への説明責任等	①事業所で実施している支援（支援内容、プログラムなどを記載してください。）	生活動作、工作、イベントなどを通して一人一人の課題にあった支援をしていく。
	②運営規程、支援内容、利用者負担の説明	見学、契約時に説明を行っている。
	③保護者からの相談への適切な対応、必要な助言	相談などがあれば児発管を通して適宜行っている。
	④会報の発行等による活動内容や行事予定等の定期的な発信	月1で作っているお便りや、毎週作っているブログなどで行っている。
	⑤日々の支援内容、利用児の様子、おやつ等の保護者への報告	毎日書いている連絡帳を通して行っている。
	⑥おやつ代等実費徴収している費用に係る領収書の発行、精算報告	行っている。
	⑦身体拘束を行う場合の決定手順、利用児・保護者への説明、計画への記載	契約時に行っている。 対象になる児童は今のところいない。
	⑧個人情報の適切な取扱い	鍵付きのロッカーに保管。 不要になった際はシュレッダーにかける等の処理を行っている。
6 非常時の対応	①緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の整備と職員、保護者への周知	職員がいつでも見ることができる場所に置いている。 保護者への周知は、口頭でのみにとどまっている。
	②非常災害の計画策定、避難・救出・その他必要な訓練の実施	会社として計画策定している。 年に2回避難訓練で避難場所の確認。 動画を通して避難時の行動を学ぶようにしている。

	<p>③ヒヤリハット、事故の事案を収集し再発防止等について事業所内において共有</p>	<p>毎日の日報の記載している。 終礼時に話合っている。</p>
	<p>④サービス提供中の事故を防ぐための取組等</p>	<p>子供の飛び出しや扉の施錠等の取り扱いは当然の事として取り組んでおり、可能な限り、職員は子供の動きに目を配るようにしている。</p>
	<p>⑤感染症対策の実施</p>	<p>手洗い、消毒、マスク、換気、空調管理</p>
<p>7 その他</p>	<p>①地域との交流</p>	<p>特になし おやつなどの買い出しでお店を訪れる程度。</p>